

D分科会

「戦争と私…つながってるの？」

分科会 I 記録

参加中学生 7人

応神中学校 3人, 上板中学校 3人

名和中学校 1人

司会・報告 応神中学校

担当教員 中村(応神中)・幸路(上板中)

■自己紹介

会に参加した理由などを付け加えて話してもらった。

応神中教員 a 皆さんの自己紹介の間に、前に写真をはってすみません。準備をしようと思って、時間がなくて今になってしまいました。写真の紹介をしておこうと思うんですけど、今ここに、はってあるのは、県立図書館にもたくさんあるのですが、徳島大空襲の写真です。みんながよく知っている眉山から徳島の街を見た風景。真ん中の小さな山は城山。お城の山。応神の方までは見えんですけど、徳島駅があったりとか、これが新町橋だとか、そういう中心街の空襲の時の様子です。これが両国橋っていうところ。またよかったら、後で近くで見てください。分科会を選んだときに私と戦争との関わりと言われたら、自分が小学校の7年間を広島で過ごして、「自分の故郷」と聞かれたら、いつも「広島」って答えています。私の知っている広島のおばあちゃん。幼なじみの友達のおばあちゃんなんですけど、去年、亡くなりました。私のおばあちゃんは被爆しています。63年前に原爆に会って、その時、おばあちゃんが結婚をしてすぐの頃で、おばあちゃんはここの肩から左腕にかけて、火傷の跡ケロイド^おっていうのを負っていました。自分が小さい頃、「aさんさわってみ」って言われて、触らせてもらいながら「これは何の痕やと思う？」っていうそんな話をしてもらった記憶があるんですけど、その時にはそれがどういうだったか分からずに、その後、広島を離れて、いろんな土地に引っ越しをして、徳島に来て先生になってからあの時のおばあちゃんの言葉が…何て言うのかなあ…胸にこう、突き刺さるような思いで、「自分があの時にもつと聞いたら良かったのに…」とか、「いろんな話を聞いて

いたら良かったのに…」という思いを持ちながら、先生を続けてきていました。そのおばあちゃんが去年、亡くなって、平和記念式典が8月6日にあったのですが、実は8月6日の平和記念式典の日には、その年に亡くなった人の、原爆を受けた方の名前が載った被爆者名簿っていうのが原爆の慰霊碑の中に納められます。去年、亡くなったおばあちゃんですから、実は今年、そのおばあちゃんの名前が被爆者名簿に載って、慰霊碑の中に納められました。それを見届けに平和記念式典に行ってきました。そんな思いがあって、戦争のこととか、やっぱりみんなと話したいなあと思うことはあります。あんまりしゃべりすぎると、止まらなくなるので、しゃべりすぎたら止めてください。みんなにいろんなことを喋ってもらって、私もいい勉強をさせてもらおうと思っています。



名和中教員 b 自分と戦争とのつながりというテーマですかね、うちの家にちょうど、私の祖母と家内に聞いた話では、空港があって、三保空港とかいう、そこの軍人さんが土日になるとうちに来て、よくご飯を食べていたというのが、戦時中にあったそうです。うちに軍人さんが来られるときに、ご飯とかいろんなもてなしをするのがうちの家族の、地域のそういう役目という話を聞いています。その時の軍人さんの方が時々、いろんな手紙などをうちに届けていたんだという話を聞いたことがあります。

応神中生徒 a それではまず、上板中学校3年のaさんが意見を発表してくれませんか。よろしくお願いします。

「戦争って自分に関係があるの？」

上板中学校3年 a

皆さんは戦争に対してどのような考えを持っていますか。「戦争はだめだ」「戦争はしない方がよい」など、戦争を批判する意見をよく耳にします。中には、「戦争はもう昔のことだから、

今の時代には関係がない」「戦争は過去のことで」という考えを持つ人もいます。

もちろん考え方は人それぞれだし、どんな意見があってもいいと思います。今でこそ日本は戦争がない平和な国ですが、「戦争は過去にあったことであり、今は関係ない」という意見はあまりにも自分だけのことしか考えていないように思うのです。戦争は過去にあった問題ではなく、今も世界の各地で戦争があるし、核を持ち、戦争の時にそれを使おうとしている国があるのも現実です。

私は戦争をすることには反対です。戦争は人の生きる権利を奪ってしまうからです。

1945年8月アメリカ軍が広島と長崎に落とした原子爆弾ですが、原爆によって10数万人という命が失われ、広島市街、長崎市街は壊滅状態になりました。助かったとしても原爆が爆発する際に発生した放射線が原因で白血病などの二次被害にあり、死んでしまった人も多数います。病気などにならなくても、爆発時に火傷を負ってしまい、終戦後60数年経つ今でも火傷が治らず苦しんでいるという人もいます。

私たちの国では戦争が終わり、平和になりましたが、広島、長崎が被害を受けた思いを大切に、原爆や核を保有する国を無くそうと世界に向けて発信し続けていくことが大切だと思います。

また、オリンピックがお隣の国、中国の首都、北京で今まさに開催されようとしています。ニュースで見ていると、中国人の一部では、日本人を批判している人がいるようです。暴動を起こし、日の丸の旗を燃やしている報道がありました。戦時中、日本人が中国侵略を目指し、戦争に負けた中国人の思いがそのような反日行動となって表れています。昔あった戦争により、それぞれの国で対立している状態が続いていることは事実として受け止めるべきですが、今後の私たちのような若い世代の人々がさまざまな国と仲良くできるように対話を進めていくことが大切だと思います。

今日の集会で話し合ったことをきっかけに、各学校でも話し合ってみましょう。

応神中学生 a ありがとうございます。それでは早速、討議に移りたいと思いますが、記録の関係上、発言者は、団体名、学年、名前を言ってから発表してください。それではよろしくお願いします。発表するときは挙手をしてください。

応神中学生 b 皆さんは戦争をどう思いますか。ぼくは、戦争

はいけないと思います。



応神中学生 a 私は、戦争には反対です。戦争で解決したって、たくさんの人の命が奪われるし、得をすることはあるけど、損をすることの方が大きいと思うので、私は反対です。さっきの(上板中) a さんの感想でもいいし、他のことの質問でもいいので、何でも自分が思ったことを言ってください。

名和中学生 a ぼくも戦争はいけないと思います。

上板中学生 c なんでいけないと思うのですか？理由を、戦争がいけないという理由を。応神中の人も、名和中学校の人も。

応神中学生 b 昔は戦争で解決しようとしているけど、ただ単に争いを起こして戦ったり、人を殺したりすると、人間がどんどんいなくなって、国に人がいなくなったり、争った国と負けた国との交流がなくなり、国同士仲良くすることがなくなっていくので、嫌だと思いました。

名和中学生 a ぼくは、国同士で戦争をするとたくさんの被害が出て、戦争をして互いの国をつぶし合っても、意味はあまりないと思うから。

応神中学生 a 私が戦争が反対な理由は、人がやっぱり死ぬし、国民とかもいやな思いをするので、やっぱり戦争には反対です。

上板中学生 c ありがとうございます。

応神中学生 a じゃあここで質問なんですけど、これからの日本は戦争をすると思いますか。

応神中学生 b ニュースかなんかの話で聞いたことなんですけど、今は日本は一応、戦争放棄っていうのをしとんでですけど、ぼくが聞いた話では石油とかがなくなって、また日本は他の国と戦争を始めるっていうのを聞きました。

上板中学生 b 今、言ってくれたことは、戦争をするために法律を変えるじゃなくて、ただ日本が応援するだけ。それ

は日本自体は戦争をしていないけど、攻撃をする武器を持ってたりするのは法律違反じゃないのかっていうことになって、法律を変えようっていうことになったと思うんですけど、日本は戦争をするから変えるんじゃないかって、もし、なったとしても戦争をできるような法律になったからといって、国と争っていくわけじゃない。国同士のちょっとした食い違いがあって、話し合えば解決することなのに、わざわざ人を殺してまで、結果を得ようとする。結局、戦争って勝ち負けじゃないですか。勝ち負けって、ジャンケンでも決めれるわけやし、人を殺さんだっっていいわけやし。人が戦争っていうものをなくすことができる。

応神中生徒 b 戦争について僕たちにできることはありますか？僕は昨日のリハーサルで a 先生と話をして、広島の大原爆とかのことで。戦争って武器を使うじゃないですか、その時って銃とか乗り物とか核兵器。できるかどうか分からないけど、核兵器などをなくしたら、戦争は止まるんじゃないかと思いました。もし、核兵器がその時、なかったとして、話がかみ合わず戦争みたいな感じに起こったとしても、核兵器とかの技術がなかったら、飛行機とかがあっても武器にはならないと思う。

応神中教員 b 何でも武器になるっていう話が出ていましたけど、極端な話、シャーペンでもみんなが座っているパイプいすでも何でも使い方次第でどんなものでも武器に変わるといいます。やっぱり、物っていうのはどんなものでも正しい使い方っていうのがあると思う。核兵器なんかでも平和的に利用しようと思えば、原子力発電に利用して、電気、船などに核の力が使われている。それから、例えば、ダイナマイトとか。人を殺すための道具ではなくて、トンネル掘削などの工事現場で使われている。言葉なんかでも正しい使い方をすれば、気持ち良く聞くことができる。使い方を間違っている。物に何でも正しい使い方があるっていうことを知っていくことがまず第一歩だと思う。使い方を間違えると凶器になる。先に、出てきた、みんなはどう戦争をとらえているのか、僕は何をしているのか。こういう場で自分の意見を言ったり、人の意見を聞いて、それを自分の中で培っていったり、そういう場があるっていうがまず、すごいと先生は思います。

応神中生徒 b 今だったら、制限がかかったりして、おもちゃ屋とかでモデルガンとかエアガンがようけあるけど、ああゆうのも当たったりしたら痛いけん、ああゆうのも世界的

になくしたらいいと思います。

名和中生徒 a ぼくも、エアガンとかはない方がいいと思います。もし、持っていたら人にしたくなったりして、人を傷つけてしまうかもしれないからです。

応神中教員 a 核の話が出てきたから、みんなそんなことも知っているのかと話を聞いていたんだけど、先生としてしゃべると違うけん、今から言うことは。一個人としてしゃべるけん。私の意見として聞いてくれたらええなと思うんやけど。先に、私が広島がふるさとやっていう話をしたんやけど、核兵器っていうのはね、特別なような気がしてしょうがない。みんなが言うモデルガンとか、飛行機とか机とかそういうものと同じ武器になりうる物で、平和的に利用もできるし、使い方間違えればたくさんの人を殺してしまう道具になるっていうそのとおりのやと思うんだけど、…核兵器。例えば、b君が今、パイプいすに座っていても、恐くない？恐くない。どう？(応神中) bくんがもし、ピストルを持っていたら、恐いなって…でしょう？他の知らない国の人たちがたくさん火薬を持ってて、どこの国にもたぶん火薬ってあると思うけど、火薬を持つってこと自体、恐いって思ったことはないんだけど、核兵器を、ミサイルをこっち側に向けて置いてあるって言われたら、恐い？核兵器を持っているって言われたら、別に使わないよって言われてもなんか恐いと思ってしまう。今、それが(名和中) aくんが言ってくれた中に「あっ」て思ったことがあるんやけど。カッとなって(核兵器を)使われるかも知れない。急に、仲が悪くなったときに使われるかも知れない。なんか、核兵器だけはなんかね、特別な恐さが、恐ろしさがずうっとあるような気がして…。だからどうっていうんじゃないんだけどな、みんなの話を聞いていて、さっき、(応神中) bくんとか(上板中) bさんが言ってくれたんやけど、核兵器を持つって国が今いくつかあって、それは持ってない国から見たら、やっぱり、恐いんとちゃうんかな。例えば、日本は今、核兵器を持っていないと思うんやけど、核兵器を持っている国のことをみんなは恐いと思ったことはないんかな。「(核保有国が)戦争をしない」って言われても、持たれてたら恐いと思うことってない？なんか、どこかの国でこういうことがあるよとか、こんなふうな悲劇があるよとか、ニュースを聞いたりして、恐いなあとか思ったことってある？戦争をしてなくても、戦争をする前からなんか、お互いの間で戦争の問題につながっていくものがある

ような気がして。なんか、核兵器っていうのがなんか、大きな原因になっているような気がするっていうのがみんなの話を聞きながら思いついたことです。

あいぼーと徳島 a あいぼーと通信っていうのを配っているんだけど、「宇宙船地球号」っていうのがありまして、NPO法人で。…で、その事務局長をやっている人、山本敏晴さんって方を去年、応神中学校に呼んで、話をさせていただきました。で、去年の2月に部落解放人権の徳島県の集会に呼んで、話をしてもらって、それを聞いた先生方が、「うちの学校にも呼んで、話をしてほしい」ということで呼んだんですけども、あいぼーとでも今年呼びました。で、この人は、「沈みゆくツバル」という地球温暖化でテレビでよく今やっているのを知ってるかなと思うんですけども。ツバルのことだけでなく、アフリカの西アフリカというところにある、昔はね、奴隷海岸と呼ばれたところの国なんですけど、「シエラレオネ」という国があって、そこに国際協力で医者として子ども達に限らず、戦争によって貧しくなっていて、食べるものがなくなって死んでいっている人達を助けようということで、長年、取り組みをやっている人なんですけども、今は、環境問題に目を向けて、取り組んでいる人なんですけども。黒板とかに写真はってある中でも、日本では63年前に戦争が終わって…。一応ね。敗戦という形で戦争が終わって、それ以降、日本国内では戦争はないとなってますけども、世界ではいろいろ未だに戦争が行われている。ちょっと目をこらして、ニュースなんかを見れば、ちょっとだけ流れることがあります。アフガニスタン、イラク。日本もまだ戦争に関わっています。イラクの戦争には日本も関わっているんですね。こうやってみんなと話している間にもイラクの人達が多く死んでいっている状況があります。イラクはアメリカが攻撃して以降、大きく騒がれているんだけど、それ以前からアメリカとかいろいろな国がイラクに爆弾を落としています。劣化ウラン弾っていう爆弾があるんですが、それは核爆弾ではないんですけども、核兵器ではないんですけども、普通の爆弾にウランをちょっと入れて、爆弾にしている物なんですけども、劣化ウラン弾っていうのも当然、放射能が出るので、その放射能によって、多くの人たちが死んでいる。死んでいるだけでなく、例えばお母さんのおなかいた子ども達が生まれてこなかったり、放射能を浴びてね。生まれてきても、すぐ死んでいくということがあったり。放射能を浴びた人

がガンにかかる確率が数十倍になったとか。これは旧ソ連、今はロシアっていうけども、チェルノブイリっていう原子力発電所が爆発したその地域の人達が多く、今でもその放射能の影響によって苦しんでいます。物は使いようっていう話もあるんですけども、やっぱり核っていうのは、即驚異をもって、私自身が驚異を感じています。例えばそのチェルノブイリ。アメリカでもね、みんなは知らないでしょうけど、スリーマイルっていうところで原子力発電所がちょっとした事故を起こしたことがあって、その時にも大きな影響があったんですけども。日本でも例えば、新潟で地震があったときに、原子力発電所がもし爆発したりすると、大きな被害になる。普通の火力発電所が爆発しても、確かに大きな被害は受けるんですけども、その後、何十年も被害があるっていうことは少ないです。だけど、核を使っている所の発電所なんか爆発すると何十年も影響を受ける。だから広島で原子力爆弾が落とされて63年経った今でも苦しんでいる。被爆した本人だけでなく、その子ども、孫、ひ孫までね、放射能っていうのは影響を与えます。受けてます。私の知り合いでおじいさんが広島で被爆をして、子どもがガンにかかって亡くなった。直接の因果関係は分からないというんですけども、そんなこともあります。ちょっと、話があっちもこっちも行ったけども、イラク、アフガンではそういった劣化ウラン弾というのが多く使われています。で、この被害に遭っているのは、多くは立場の弱い人たち。子どもたちであったり、女性であったり、高齢者であったり。ドイツの平和村ってテレビでやっているところテレビで流れたところもあるかもしれないけど、そういったところでアフリカや中東で戦争によって苦しんでいる子ども達の映像が流れることがよくよくありますけれど、皆さん、12~14歳くらいかな？後ろの写真にも載っているけども、先ほど言ったシエラレオネって国は13歳では立派な兵士。13歳になると。機関銃を拾って走っている。これは山本さんに聞いた話なんですけども、戦争から嫌といても逃げられないようにされてしまう。麻薬を使って、腕を切ってその中に麻薬をすり込んで、攪乱の状態にして、鉄砲を持たせて、相手の所につっこませる。そんなことを平気でやっている。で、戦争が終わって、その子ども達が生き延びても、生き残っても長く生き延びることはなかなかできない。シエラレオネっていう国は平均寿命35歳。山本さんは言っていました。日本の平均寿命は今、男性が78

歳とか9歳とかいう話がされていますけど、そんな状況が今でもあって、遠い遠い昔の話じゃなくて、遠い遠い国の話じゃなくて私達に直接、関係あることがたくさんあるんじゃないかなあと感じました。

応神中生徒 b まだ、言いたいことがある人はいませんか。なかったらもう時間がきているので、分科会 I を終わりたいと思います。

D分科会

「戦争と私…つながってるの？」

分科会 II 記録

応神中生徒 a さらに内容を深めていきたいと思います。時間については15時30分までとします。それではよろしく願いします。

応神中生徒 a 先の報告の時に、a 先生が話していたことなんですけど、「核兵器を持つことについてどう思いますか？」っていうことに、みんなどう思っとなかなあということが知りたいので、何か思う人は言ってください。

上板中生徒 b 核兵器を持つてると分かったら怖いけど、国のイメージっていうのも関わってくるのかなあ？例えば、K 国は核を持っているから、今までのことがあるから怖いなあと思うけど、そういうのじゃなくて、美しい国にしていったらいいと思うんやけど。

上板中生徒 c 別に何も思わない。怖いとも思いませんし、持っていて別に何とも思いません。取り上げても、また向こうの国が怒ってくるし、でも、そのままにしておくのも危ないし。どっちもという感じです。

名和中教員 a 話の中で、核兵器を持つか持たないかっていうことの賛成か反対かっていうことですよ。だから、核を使った原子力発電所とかそういうものを使うとかではなくて、核兵器だけに限定をすることで考えるのであれば、僕自身…いろんな考え方があって、これが正しいとは言えないんだけど、僕の考えでは、持つのもありかなっていうのがある。理由は2つあるんだけど、1つは、まずは自分の国を守るということはもちろん絶対必要になって、今、日本ってすごく平和で戦争っていうイメージってのはないんだけど、まずは自分の国を守るための力として核を持たないといけないという状況もまず1つあります。で、2つめは今、北京オリンピックを行ってて、でも、ものすごい警備を行ってるとって状況知ってますよね。あれは、原因っていうのは、テロっていう一言で言っているんだけど、問題は逆に、国と国との戦争ではなくて、全く違ったところから国を攻めてくるっていうこともあります。だから、国を守るってことも最初に言ったこともあるんだけど、これが核を持ったことで守れるかどうか分からないん

だけでも、何らかの自分の国を守るという、言ってみれば、武器というか、楯となるもの。実際に使ったという場面はないんだけどずっとね、長崎に(原爆が)落とされて、戦争で使ったっていうことはないんだけど、それを自分の国を守るっていうことに関しては、もちろんあった方がいいのかなっていう考えです。でもこれが、先生という立場で「核兵器を持った方がいいって先生が言った!」とか言うとはそれは問題になるので、一個人としてそう言う考えがあるんじゃないかということでは言いました。

名和中生徒 a 僕は他の国が核を持っていたら、少し怒ったら攻撃されそうで、ちょっと恐いと思います。



応神中生徒 c 僕は核兵器を持った方がいいと思います。理由は、さっき、名和中学校の先生が言ったように、核兵器を持っていたら、守れるからです。

応神中生徒 a 他にこういうことを質問したいなあということはありませんか。

上板中生徒 b 朝の分科会で(上板中) aさんが読んでくれた作文の中に、「戦争は過去のことと言っている人がいる」と聞いたんですけど、その人がその言葉だけを言ったらとんでもないとちょっと聞こえてしまうかもしれないので、どういう状況で言っていたのか。

上板中生徒 a 3回目の実行委員会に来ていた人いますか。3回目の時。その時の戦争の分科会がなくなるとかなんとか、すごい討議して、その時、メガネの子が…委員長が「戦争は過去のことやけん、今は関係ないけん分科会いらんのとちゃうんかな?」っていう…そういうシチュエーションでした。

上板中生徒 b 今日来て、作文の中でそういう人がおるっていうのを聞いて、戦争はもう昔のことやけん、この分科会の中でこの項目はいらんのではないかっていうことを言ったことについて、自分はこれを、その時おらんかって、(上板

中生徒 aさん達が)帰ってきてからその話を聞いて、一人一人の考えかもしれんけど、おかしいなあと思って。

名和中生徒 a 僕も今話を聞くと、昔のことじゃないんじゃないかなあと思う。今も関係のあることじゃないかなあと思いました。

応神中生徒 a 私は、過去のことやっても今、世界の中で戦争が起こっているんで、やっぱり関係があると思いました。

上板中生徒 c ほなけん、過去っていうんで終わらせたら、それはそれで終わり。世界にとっては過去ではないし、日本にとっては過去だろうけど、戦争をやっている所にいる人にとっては今現在やけん。過去っていうのはおかしい。過去で終わらせるのはおかしい。

上板中生徒 a ニュースでロシアとどこだっけ…ロシアとどこかの国が何か盗聴を始めたっていうニュースがあつて。日本はもう戦争が終わったけん、憲法9条があるけん、平和、平和って言っているけど、他の国からしたら戦争をしないっていう条約みたいなのをつくっていない国も多いし、確かに今でも戦争みたいなのはしよるところは、やんりよるけん、なんかこう…。



名和教員 a テーマが「戦争と私」っていうふうに出てたんですよね。で、戦争は過去のものでないというのが皆さんの意見から出てきた状況で…。じゃ、今の戦争。世界的には戦争があつて、今、過去のものではないという意見。自分とどう結びついているのかっていうところはどんな意見を持っているのか。自分とは関係ないけど、他の世界で今もやっているとっていうふうには思っているのか、やっぱり今の戦争は自分とどこかつながりがあるのかなっていう意見を持っているのか。また、その理由とかを聞けたらなあと思います。…難しい?

中山中教員 a 例えば、日本でまあね、他の国へ行って戦争が起こった場合に、何が起これると思いますか。どういうこ

とが起これると思うかな。戦争が始まったときに…。いろいろあると思う、食糧の問題とか、昔は従軍慰安婦って言ったんですけどね、そういう女性が強姦されたりとかいろんなこと、いろんな問題なんかをちょっと考えてみてほしい。世界中の人がもし戦争に出た、もし結婚をして戦争に出た場合にどうなったとか、そういうことを考えてみた場合に、どう思うかなとか。そういうことはちょっと難しいかな？日本が攻められたら…それこそ、北朝鮮なんかもう核兵器にねえ、攻めて、(ミサイルを発射して)落としたりとかあったんだけど…。

上板中生徒 b 昔より技術が進んでいるので、(戦争は)昔よりひどいことになると思う。今の子は働くということとか、何でもしてくれる機械があつて、何でもしてくれるから、機械に頼って仕事をしているので、機械がなくなったときに仕事が出来んようになるのかなあ。

上板中生徒 c 自分は広島に落とされた原爆よりもっとさらに大きい、もっと被害の大きいもの、日本がほなけん、全部一発でやれるようなものができあがつたり、日本がなくなるような戦争になると思います。

名和中生徒 a 僕も戦争が始まったら、今よりひどくなって、国として、再生できなくなると思います。

応神中生徒 a 戦争が起これたら、今日本は、核兵器とかはないし、兵隊ぐらいいしか持ってないし、たぶん、アメリカとかはもっと研究が進んで、すごい兵器とかを持ってきたりすると思うので、日本はなんかもう、ほとんど被害を受けると思います。

中山中教員 a あのね、それは国と国とが戦争したらそうなんですけど、もし、今の自衛隊が軍隊となつて、日本の国全部、外国に対してだけ、そうなつた時に被差別部落の人に対して、どうだと思ふのかみんなは。そういう、もし国の自衛隊が軍隊のような機能になつてしまつて、それで戦争しますよね。そうした時に部落の人はどんな状態に置かれるのかなつてそういうことなんかもちょっと考えて欲しいんだけど。今、みんなと同じような、その…もし、まあね、特に男性の人、軍隊なんかに取りられてしまえば、昔と一緒に、そういう風になつた時にどんな対応をされるのかなつて、そういうことは考えたことはないですか？まあ、確かに核兵器があれば、原爆でも日本の国が全滅するほどではないけど、そういう国内の状況なんかもちょっとみんなまで考えてみて欲しいなつて思うんですけど。難しいかな？

上板中生徒 b 国の中では部落差別も残っているけど、それは…、男の人が「戦争に行ってください」って言われるのはたぶん上からの命令であつて、他の地域の人が「あいつらを先に行かそう」と計画を持つても、そういう戦争があつて、全員が戦争に出されているぐらい、傷を負つて…、もしかしたら逆に、被差別部落の人かもしれん。同じ国民として扱われるのだから、同じ状況におかれると思う。その枠の中で、その地域が差別されよつても、そんなん言よる場合ではないんちがうんかなつて思う。

応神中生徒 a さっきの質問に対して、なにか他に意見がある人はいませんか。私は軍隊に、たぶん男の人が男の人で先に行かされると思うんですけど、あんまり、たぶん部落の人と普通の人とはなんかあんまり変わりがないと思います。今、一応、なんか部落差別はなくなったと言つています。たぶん同じ扱いじゃないかなつて思います。他の人、どうですか。

上板中生徒 a そういう部落とかそういう差別は、それどころじゃないと思うので、戦争つて関係ないと思います。

上板中生徒 c 自分も一緒でこう、戦争になつてきたら、「部落の地域が…」みないな、ほんなん言つとる暇ないけん、もう「行け！そこ！」みたいな、全部、もうその国民も「行け〜」みたいな感じで国が言うので、普通に部落とかもそんなに関係はしないと思います。

名和中生徒 a 僕も部落の人とかも早く戦うには関係ないと思います。

中山中教員 a 昔、戦争の時には、被差別部落の人は、よその国と戦つてもその軍隊の中で差別されていたの。食事を食べさせてもらえないだとか、たたかれたりとか、すごくそういうめに大抵の人があつていたわけね。戦争に行つた名簿の中に「この人は部落ですよ」というそういう印があつたわけ。今はないでしょうけど、インターネットなんかでね、そういう部落地名総鑑みたいなのが出回つていますよね。そういうので、もしね、(部落出身と)分かつたときに差別されないだろうかなつていう…。もし自衛隊が、今、国は軍隊にしたいつていうようなね、ところもあるわけよね。だから、そうなつた時に、みんなの、家族がね、もし軍隊に駆り出されて、そうなつた時に被差別部落だつてことでいじめられたりとかね、そういうことつていうのは今でも、部落差別は…、みんなはいじめないかもしれないけど、現にあるわけよね。いろんなことで差別発言とか、差

別落書きとか、結婚の時でも。特に被差別部落の近くの人っていうのは、そこが被差別部落だっていうことは分かっているわけ。だから、よけいに戦争になったりしたら、自分が優位に立ちたいと思って余計に、被差別部落の人はいじめを受けたりとか、虐待でないですけど、軍隊の中なんかでもいじめられたりするんじゃないのかなってことを思うんですけど、思ったことはないのかなと思って聞いてみたんですけど。だから、大抵の人は部落だって分からないようにして、お年寄りの人から聞いて、戦争体験者から聞いたのはね、自分は部落だって分からなかったから、上司には…断ってもらえたけど、そうじゃない人は食べるものにしる、たたかれたりとか、戦争の時には結構それをしてた、されてたっていうのがね。着るもの食べるものみんな。そういう、どこにでも差別を受けてたって、ちょっと教えてもらったんですね。だから、これからもあり得ないことではないのかなあとって、みんなはどう考えるのかなあとってちょっと聞いてみたんですけど。

応神中教員 a そうい話を見たか、聞いたかしたことがある気がするんですよ。そういう話をね。兵隊になる時に、名簿っていうのかな、上官が持っているんよね。その名簿の中で地区の名前を伏せてても、同じ故郷から来ているとか、同じ出身の学校から来ているというなんかいろんなつながりがあるって、気がついたら周りに知れ渡っている。で、知れ渡っているのを、実はきっと知らないのは自分だけで



あって。で、という形と、家を出た時かなあ、しごかれるんだって。なんでな、そのしごかれるかっていうところはな、その被差別の地区の人は私は分からないんだけど、なんていうか、戦争の映画って見たことある？映画とか見たことある？こう、兵隊にされたとか、軍隊にされたとか見たことない？ちょっとある？すごい、偉そうにしている上官の人がおって、他の兵隊さんは一列に並ばされて、で、

何もしていないのにパーンて叩かれたりとか、思いっきり叩かれた、なんていうかな、棒とか銃とかでどつかれたりとか、そんなことを。普通はありえんでしょうと思うけれど、あたりまえのようになんか、何ていうかなあ、暴力を受けたりするっていうことがあるようなそんな話を聞いたことない？(生徒の話を聞きうなずく)そうそう。そうそう。兵隊として敵に向かって、同じ仲間と一緒に向かっていくはずの仲間の中でそれがあつわけよな。みんな、戦争の時っていうのはしんどかった。軍隊の中で明日、自分はもう死ぬかもしれない。明日、自分はこの世に、いないかもしれない。今度出て行ったら、この次はこの兵舎っていうかな、帰ってこれないかもしれない。毎日毎日、命の危機にさらされている状況の中でな、しんどい状況の中で、やっぱり同じ仲間を痛めつけてしまう。今、みんなの言葉の中でな、同じ仲間やったら戦争に向かっていくはずの仲間やからって言葉があつたけど、それってほんまの仲間なんだろうかな。軍隊に徴兵されて、とにかく、戦力があるけん行けど、地区の人も関係ない行けど。徴兵はな、国が兵士が欲しいけん関係なくすると思うけどな、その後じゃわな。その後、仲間としてみんなが…、いいことかどうかわかんけど、戦うぞって言うて…どう思う？みんなだったらどう思う？

上板中生徒 c 差別する人はおるだろうけど、でも、中身は差別やめようだっていう人もおるとは思う。

応神中教員 a 何しよんなだ。同じ戦争で一生懸命、戦いよる仲間でないかだ。そういう人もおるかもしれん。今の話聞いて、どう思う？戦争と差別。もしかしたらな、被差別部落に対する対象でないかもしれない。例えば、在日の人。在日であることを隠して、日本人の名前を名乗っているという在日の人。とか、それから、身体の不自由な人。もしかしたら、戦場に出るときに、ハンディキャップになるような人とか。その時にそういう意識があるかどうか分からないけど、性同一性障害の人やっておったかもしれん。そういう、部落差別だけじゃなくて、今、みんながよく人権で勉強している、いわゆる、いろんな差別を受ける被差別の人たちが戦争の中で、戦争に送り込まれている。どうだろうかな。想像するしかないんやけどな。どう思う？

応神中生徒 a 部落のこととか、在日のこととかいろいろ差別される人はいると思うんですけど、差別されない人はなんか、いじめはおかしいと思うけど、上司に何されるか分か

らないので、たぶん言えないと思う。

応神中教員 a そういう場面を見たことある？

応神中生徒 a 「さとうきび畑」っていう映画を見たんですけど、その中で上司に反発した兵士が叩かれていたりしていたので、上司の人には反発はできないんだなあと思いました。

応神中教員 a 見てよ。「さとうきび畑」。DVDでTSUTAYAに行ったらあるけん。在日ってな、戦争と関係ないと思うかもしれんけど、あるんよな。すごく戦争と関係があるんよな。知っとる？ どういうことか。

上板中生徒 c 韓国とか朝鮮とかからやってきた人が日本の都合で帰れなくなった人たち。そこで、無理矢理、働かされたりした。

応神中教員 a あとの人、知ってる？

上板中生徒 a 戦争とかで在日で韓国人でも朝鮮人でも無理矢理、日本の名前を付けられたりして、戦争に連れてこられたりしていた。

応神中教員 a そうそう。な、連れてこられたんやな。連れてこられて。それは何故かって言ったら、さっきも言ったように、被差別部落の人とか関係なしに、「戦力がいるから来い」というのと一緒に、大陸の人たちをたくさん…。で、トンネル造ったりとか、軍隊にはなかなか入ってないんよ。軍隊には入ってないんやけど、鉄道を敷いたりとか、戦争するためのいろんな物を運んだり、作ったり、そういう下働きを、力のいるすごく大変な、厳しい仕事をしてた。…という学習をした気がする。在日の人達も結局、戦争の犠牲者なんよな。よく考えてみるとね。一番最初に、人権と(戦争は)関係がないって言った人がたくさんいたけど、本当にそうなのかなって考えていったら、やっぱり、つながると思うんよ。こうやって、部落差別と。先生も実はあまりつなげて考えたことがなくてね、なくてねっていうのは、映画とかなんとかで、戦争でもどんな場面であっても、部落差別は部落差別で存在したってことは、聞いたことがあるんだけど、あまり、つなげて考えられるまで今まで考えたことはなかった。言われてみれば。ある？ なかった？ 在日とかの勉強はつなげて考えたけど…。

応神中生徒 a 大人の方、何かありませんか？

あいぼ一と徳島 a 英語があまり上手にしゃべれない、ほとんどしゃべれないアメリカの兵隊さんがいることを知ってる？ アメリカにもいるし、日本にもいるし、イラクにもい

るんやけど、知らない？ 横須賀っていうところでこの間、女の子がレイプにあたり、事件があったり。この前は、タクシーの運転手が殺された事件があったんやけど、あの犯人は英語が上手くしゃべれないアメリカの兵隊さん。黒人だね。理由を言うと、今、アメリカはイラクとかね、いろんな国へ兵隊さんをいっぱい送って、日本の国に、沖縄じゃなくて、青森とか基地のある岩国とか、いろんなところにいるんだけど、沖縄の兵隊さんは主に中東あたり、イ



ラクとかに行っている兵隊さんがほとんどです。で、アメリカは、さっき徴兵って言う話があったんだけど、日本には徴兵しないんよ。アメリカはね、十分に徴兵っていきれるようなところではないんだけど、アメリカ国内で特に白人ですね、が、軍隊に多く希望をもって入ってくるかって言ったらそうじゃない。これはアメリカの差別報道っていうのが大きくあるんだけど、アメリカに住んでる黒人の人が多く現在入っている兵隊の中で。で、今、大きな問題になってきているのは、アメリカに行ったら、アメリカで暮らしたら生活が楽になると違うかと思ってる南米の人やアフリカの人がたくさんいる。アメリカに行ったら今の生活より楽になると違うかな。今、本当に家族と暮らせない状況が多くある中でっていう形でアメリカに行く人がいる。で、アメリカへ行っても、もし、行けたとしても十分生活できないから、犯罪を犯してしまったりとかね。で、違う人なんかは兵隊になる。自分から進んで兵隊になる。兵隊になると、きちんと給料をくれるから、家族と生活が出来る。で、特にイラクとか戦地に行けば、もっと給料をくれるっていうことで兵隊になっていく人たちが多くいるんよな。アメリカの国籍を持たないアメリカ軍の兵隊さんっていうのがたくさんいて、そういう人たちが日本にもたくさん来てます。で、そんなところでいろんなトラブルが起こって、アメリカ人だから当然、英語しゃ

べれるだろうと思って英語で話しかけても相手は分からない。それは先程、a先生も言ったように、60~70年前に日本が植民地っていう形の時に、植民地として朝鮮半島から多くの人を引っ張ってきた。強制じゃない。「みなさん、集まって」って連れて来たって言っています。まあ、強制は強制なんやけどね。そこで、だましたり…。で、今、日本で対策の話が出ています。韓国、朝鮮へ帰れなくて日本で暮らしている。そういうこととアメリカの今のそういった構造っていうのがよく似てて、そうなるとう本当に、社会的に社会の中で立場の弱い人達が、より厳しい立場に立たされていく。だから、部落の人が一番危険なところに立たされるし、その国の中の外国人についてはもっと厳しい所に行かされる。障害者などは有無を言わず立たされていく。そういうことがこれからの日本の戦争ではないか。で、それは今の日本には戦争はないって言いながらも、アメリカやイラクに限らず、アフリカで起こっている戦争、紛争の中でそういうことがないかって言うとうそうじゃなくて、同じような構造、同じような内容のものがたくさんある。そういうことも知りながら、もうちょっと皆さんが考えていけば、自分の生活とつながっていく気がするのだけでも。もし、日本が戦争をしようっていう形になっていけば、徴兵っていうのは、アメリカも他の国もそうだけでも、男だけじゃなくて、女の人もたくさん。アメリカの映画見たら、軍用機のパイロットに女の人がたくさん出てくるでしょう？知らない？アメリカ映画に。女性がいっぱいいるのよ。韓国もそう。日本も自衛隊の中に女の人がたくさんいます。で、女性も徴兵っていう形でなくても、徴兵っていうのもう少し進むと、日本の70年前の戦争では徴用って言って国民総動員。全員が戦争に協力しなさい、戦争に協力しない人たちは犯罪者です。っていうことになって、処刑されたりしていた。そういうことにもなりかねない。それと、もう一点だけ言うと、部落差別と戦争はあまり関係がない、もう部落差別はあまりなくなったから、関係ないよって思うかもしれないけども、4年前に徳島の自衛隊で、部落差別事件がありました。「部落のやつはこわい奴らじゃ。こんなやつら、こんなこんなことしよる。」っていうね。だから、僕らの生活の中で、みんなの生活の中で差別があるっていうことは、その軍隊の中でも当然、差別があるし、戦争に行っても差別はある。…で、こんな言葉があります。「戦争は最大の差別だ」「戦争は最大の人権侵害だ」っていう表現が

あります。人の命もなくすし、殺すし、生活では文化を殺していくって言われています。過去の例では、カンボジアでは戦争が起こった時に一番先に殺されたのは教職員。先生です。教員です。後、医者であるとか、そういったこう、みんなの命を助けるとか、みんなを指導するとかそういった人が一番に殺されていった。

応神中教員 a 難しい？えーと、他の大人の方も言っていたいいと思うんですよ。子供らね…まあ、勉強をもっともっとせなあかんよな。いろんなことを知らんかったら分からんことがたくさんあるしな。今、ちょっと帰っちゃったけど、(応神中) b君、ここにおった司会の彼なんかも分科会を選ぶにあたってやっぱり、一番言ったんは、「知りたい」。「知りたい」からここへやって来たって一番最初に言ったよな。だから、いい機会やけん。分からんとか、今、(あいぼ一と徳島) aさんの話を聞きよって、やっぱり分からんと思うところを聞いていったらええと思うんよ。うん。難しいと言われたら…まあ、いろんなことが、知らんことがいっぱい出てきたよなきつとな。な。難しいこともあるかもしれんけど…。

上板中生徒 c 知らないことがようけあって、もっと知りたいと思いました。



上板中生徒 a 自分で勉強したこと以外に知らんことがいっぱいあるし、自分の頭の中の価値観とか…。

応神中教員 a そうそう、そのとおり。自分が知つとることでは判断できんよな。人間ってな。だけど、ほんま知らんことがいっぱいあるんよな。先生方もええ機会やけん、なんかこう…、司会もずいぶん、疲れとるようなんで…。

名和中教員 a ○○君、あの、まあ、みんなにも言えることなんだけど、ずっと今、もし、戦争が起きたらとかっていう風になんか、イメージをしながら、でも、イメージを何も知識もないまま考えようと思っても、何も浮かばないから、

たぶん想像つかないんで、ちょっと話を変えますね。〇〇君、カップラーメン、いくら？だいたい。それも想像がつかない？まあ、だいたい今、100円かまたは、高いものであれば200円とかってあって、でも食べたことはあるよね。で、最近、物の物価がどんどん上がっているって知ってませんか？ニュースですごく騒がれているんですけども。たぶん、カップラーメンだっってどんどん上がってって、もしかしたら、1個500円ぐらいになるかもしれません。買いますか？買う？！そう！まあ、確かにねえ、それしか食べられないからね。徳島ラーメンなどこっちのそういう有名なラーメンもあるから、これ食べないって人はいあるかもしれません。物価がどんどん上がっている理由ってのは、いろんな理由があると思うんだけど、どんな理由だと思う？

上板中生徒 c ガソリン？

名和中教員 a そう、ガソリンがどんどん上がっているよね。それが今、すごく話題になってる。石油ってというのが限られている資源だから、減ってきていますよね。だから物がどんどん高くなってくる。そのことによって、例えば、石油が少なくなっていくとか、石油が欲しいとかっていうことも関連してって…まあ、それがすべてではないんですけども、それがイラクとアメリカが戦争をしたって原因の一つでもあるんです。知ってた？それ、知らなかったよね。じゃあ今、物価がどんどん上がってきているんだけど、それってというのは、一つは自分たちの生活の中で、例えば物が高くなってくるってのも何らかの一つとして、そうやって自分と何かつながってくるヒントだと思うんですよ。例えば、物が高くなっているのは、ただガソリンが高く…、もしかしたら、今、食べ物も少なくなっているとかっていう状態がありますよね。例えば、今、たくさん輸入している中国とかで、なんか農薬入り餃子とかで一時、話題になったよね。例えば、中国で戦争が起きて、外国から物が入ってこなかったりとかってなった時に、物がどんどん高くなってくるってということもあります。で、今も実際に物も高くなってきている状況はあるし、その中で、それでも買わんと食べていけませんよね。生活の中で。じゃ、その生活の中で自分はどうしたらいいのかっていうこと…難しいかもしれないんだけど、ん…僕も頭の中でちょっと、まとめきれなくなってきたんだけど…。ただ、戦争ってというのは武器を持って戦ってってだけでなく、普段生活の中で例えば、食べ物が高くなったりとか、ガソリンが高

くなったりっていう中でも、実は戦争と関係しているんだよってということに気付いて欲しいと思ってこういう話をしました。だから、さっき話があって、すごい犯罪が起きたりとか、人が亡くなったりとか、差別があつたりとかってということもあるんだけど、たぶん自分の生活の中でも実は遠いけども何らかの関係があるんだなつてうっすらと感じてたと思うんですよ。戦争にね。だけど、本当に身近な物、例えば物の値段だとかってということに関してはすごく身近だと思うんですよ。じゃ、そこにも僕は「戦争と私」というそのキーワードのつながる部分の一つではないかなと私は思っています。なんか、答えを言ってしまうような部分はあるんですけども。たぶん、これは知らなかった、初めて聞いたってということもあるかもしれないんだけど、なんか戦争ってというのが一概にすべてそれだけじゃなくって、普段の生活の中でこういうこともあるんだなつていうこともヒントになってくれるかなと思って話しました。

応神中教員 a 今のみんなの暮らしている世界のいろんなシステムの中にな、本当は戦争とすでにどうか、すべての物に戦争とつながっている。逆に言うたら、それだけな、戦争ってというのは影響力が大きいっていうな…。どっかの国とどっかの国が戦争してるって言っても、「それは関係ないよ。うちには。」って思っても、絶対、世界のどこかの中でおって、自分たちが渦に巻き込まれて…もしかしたら、



自分たちがその戦争に手を出していることだつてあるのかもしれないってことやと思うんよ。この間な、8月6日に広島に行った時にな、広島市長さんが平和宣言をするんやけども、その中でな、広島の被爆者の人たちの平均年齢が75歳を越えた。みんなのおばあちゃんとかおじいちゃんって歳、どれくらい？おいくつ？64!?ほんま!?若いなあ。若いなあ。戦争のことをうっすら覚えてるくらい。な。日本の今の平均寿命が何歳か知つとる？この前、発表しよつたけ

ど。

上板中生徒 c 女性が80なんぼで…。

応神中教員 a そうそう。女性が85歳かな？85歳。で、男性が…ちょっと覚えてないけど、79か80かほれくらいかと思うんやけど、トータルして、82~3てな。平均寿命ってな。後、10年しないうちに被爆者の人たちは亡くなってしまいうってことになる。平均寿命で考えると。ほとんどの人がな。長生きして下さる人もおるんだけど、後、10年もしないうちに被爆者の方、戦争を体験した人がいなくなるって考えたら、「ああ、恐いなあ。」と思う。何で恐いかって言ったらな、戦争の恐さを知っとる人がおらん。それと、これな昨日、〇〇さんに聞いたんだ…。誰かに、今の自分らの周りの友達とか、同級生とか、同じ年代のテレビで見た同級生くらいの人たちを見ていてな、自分ら同級生のみんが大人になった時に、戦争をするかどうか。すると思う？って言う話を聞いたよな？覚えとる？そしたら、何って言うた？

名和中生徒 a 確か、(戦争を)「しないと思う」って…。

応神中教員 a ごっつい今、いい…ばっかりやった…まあいいわ。一方でな、「すると思う」って言ったよな。なんでか言うてあげ。

応神中生徒 a えっと、うちのクラスの男子は、なんか、1年ではなんか、ソフトボールの試合をした時に、向こうが手を抜いてやったらしくて、それで向こうが負けて、「なんで本気でやらんのかな」みたいな感じでむっちゃきれていたの、たぶん(戦争を)すると思う…。

分科会全員 (爆笑)

応神中教員 a でもな、担任が悪いけんな、そんなことになったんやけどな。だけど、すごかったよな、敵な。もう、対立しとったよな。A組とB組とな。それを見たこの子は「戦争をすると思う」。上板とかどうで？

上板中生徒 a・b・c すると思う。(笑)

応神中教員 a 男子と女子、仲悪い？ほらあ、自分の身の回りだけでなく、テレビで見るな、いろんな東京とか大阪とか北海道とか沖縄とかいろんな各地に同じような歳の子もたちとおると思うんやけど、自分たちと同じ歳くらいの人たち、若い人たちを見よって、後10年、戦争を体験した恐さを知っとる人がいなくなって、その代わりに君らみたいな人が大人になるでえ。そうなった時に、戦争をしようって、戦争をするかって言ってしまうような雰囲気とかそ

んなものってある？

上板中生徒 b あると思う。ないとは言えない。

応神中教員 a じゃ、恐ろしいことと違う？…と思うのよ。ほんまに。あの…戦争を体験してきた人たちが今、やっぱりまだ生きてくれているから、どこかで押さえになっていると思うけど…うん。先生、話してばかりでごめんよ。広島でな、車を運転しよったらな、渋滞が起こったんよ。大渋滞。ずっと車が動かんよ。「何、しよんかいな。」と思って、信号3回くらい変わっても動けへんし、何しよんかって、そしたら向こうからパトカーが1台、右車線。分かるかな、車が左側車線とすると反対側。こっち側に向かって、1台くるのよ。「何しよんあのパトカー」って思って、見たらパトカーの後ろにな、すごい大きな、黒板よりも大きな正方形の旗が、ポールを持った人が先頭におってな、原水爆禁止のデモ行進だったん。旗を持つとる人は、そうやなあ40歳くらいの人やと思うんよ。その後ろに重なっていきよる人を見よったらな、みんな、「いけるんかいな。こんな暑い時にほんなところで歩いて。」って思うようなおじいちゃん、おばあちゃんばかりなんよ。でも、おじいちゃん、おばあちゃん、よろよろしながらなんやけども、一所懸命な、みんなで声を合わせてな、「原水爆実験を禁止！」とか「核廃絶！」とかって声をあげながら、ずつ



と歩いて行っよるんを警察の人が前と後ろについて、誘導していきよん。8月6日ってな、広島街中でそんなことがあるんよ。8月6日にもし、興味があるんだったら行ってみて。広島街中の8月6日ってすごくいろんなものが見られるから。でも、その横でデモ行進をしよるおじいちゃん、おばあちゃんを見よったらな、「この人達がおらんようになったらどんなになるんだろう。」おらんようになったら、このデモをする人っておるんだろうかなって。自分はな、車の涼しいところで「何しよんな」って言いながら、見よ

ったけど。自分が10年経った時にやっぱり、これってせないかんのやろうなって。自分が後継いでせないかんのやろうなって…思うことがある。先生の自分の同じ歳の人たちの雰囲気を見よってもな、この人やって戦争をするんと違うんかいなって。自分も一緒やけどな。自分も含めて老後。ほやって戦争をする国にしていきよんと違うんかなあっていう現実がある。みんながもし、そうやって持つとるんやとしたら、ごっつい、なんか切実な問題やなあとと思うんよな。自分やったらするかもしれん。ほんまにほなけん、クラスとかで2年生を担当して見よって、時々思うのよ。この子達が大きくなった時に戦争を反対するんかなあ？って。もしかしたら、戦争を「いてまえ。いてまえ」とか言って、今、日本はお金あるからいけるわとか言って。言いそうだろううちのクラスはなあ。みんな、だいたいそうでしょう？ねえ。そんな気がしてしゃあない。ちょっと、話がずれたけど、社会のシステムの中で、みんなに関係があるっていうのも先生もおっしゃったように、一つのみんなに関係のあることやと思うけれども、それともう一個柱としてな、今のみんなの生活の中で、人と何か問題があった時に、「いなくなっちゃえばいいのに」とか「あの人なんか、おらんかったらいいのに」とか「あの子うざいけん、抹消してしまえ。」とか、そんな風に思うみんなの心の動きも実はすごく戦争と関係があるんと違うんかな。いろんな面から考えていかなあかんと違うんかなって思う。社会のシステムの中の構図と、今の自分たちの人間性っていうんかなあ、人とかかわる自分たち。自分と自分以外の人とかかわる時のかかわり方の中でも十分、戦争を争うってことと関係が実はあるんと違うんかなって思う。ほら、「戦争をなくすには」って一番最初にも出たことだと…出たよな？社会的なものっていうのは、今みんなの力。今のみんなの力では、なかなかシステムを変えていくっていうことを明日しようと思っても今すぐにはできんことかもしれんけど、でも、なんか、ないとは思えんよな。今の自分たちにできることって、今までの話を聞いて思えることってある？

上板中生徒c 戦争のせいでこうなったんだよっていうのを次の生まれてくる子どもたちとか、いろんな今、ちっちゃい子やに教えてあげるべきだと思う。

応神中教員a (上板中)cさんはそれ、できる？

上板中生徒c でき…るか分からない。

応神中教員a 分からん。自信がないわな。どういうところに

自信がない？

上板中生徒c 実際に体験してないけん、詳しくも言えないし、どんなに恐ろしいかも、自分にはまだ分かってないから、教えるには自身があまりないです。

応神中教員a どうしたらできるかな、自信って。そういう自信って。…やっぱり聞くことかな。いろんな人から聞いて、想像することかな。(応神中の生徒に)来年、修学旅行へ行くしな。(上板中の生徒に)あつ、修学旅行に行つとる？どこ行った？

上板中生徒a 沖縄。



応神中教員a 沖縄へ行ったんじや。語り部の人とかから話、聞いた？

上板中生徒a 資料館に行った。

応神中教員a 資料館に行ったんだ。

上板中生徒b (修学旅行中、他の生徒が戦争の写真を見て、気持ち悪いとか、写真の様子を見て笑っている生徒がいたことを腹立たしく思ったことを話す)

応神中教員a …笑い飛ばしてしまえるっていう場面はな、先生も見たことあるわ。修学旅行に行った時にな。あの…長崎の資料館に入った時にな、「きしょーい。」「ほんま、きしょーい。」とか「いや、こわーい。」って言うて、キャーキャー言いながら、見ている子がおったりとか。いろんなところで、いろいろ食い入るように見る子もおるしな。…やっぱり、知らなかったらっていうか、こう感じる心よな。その人が感じる心がそうやってあらわれていくんやと思うんよ。それをな、ほなけん、その友達とかには言うたことはない？

上板中生徒c …言えん。

応神中教員a 言えん。そっかあ。どっかでな、伝えられるといいな。その違和感をな。自分はこう感じたんじやっていう何か。何の話をしたたっけ？なんかあの…こうな、今か

ら、フリートークにしていいと思うんよ。いろんな話を。思いついたことでいいから。彼女の話をやっぱり聞いたら、あっそうかなって思えるしな。(司会者の)頭、混乱しとるかもしれんけど、もう、そんなに時間ないけんな。どうで、他にこう、何か思い浮かぶこととか。先生方も他にどうですか？

応神中生徒 a 他にないですか？

応神中教員 b 先生方が話したように、どうでもいいとか、どんなことに対しても、どうでもいいとか、無関心でそういうなのであったり、曖昧な態度とかをするのが、一番やっぱりあかんというか、どんなことに対してもやっぱりまず、興味関心を持って欲しいなと思います。で、やっぱり戦争とか差別とかにしても何にしても、知らないことで起こることってというのはやっぱりあると思います。実態をちゃんと知っとったら、差別でこんなに傷ついとる人がおるとか、こんな事件がいっぱいあったとか、そんなのもちゃんと知っとくことが大事やし、戦争とかにしたって、アメリカの戦争…まあテロもそんなのもそんなやけど、お互いのことをちゃんとよく分かってないっていうのはあると思う。宗教的な考え方とかそんなもあるし、60何億も人間がおったら、それぞれ考え方もたぶん違うし…。で、最初の方に「ちょっとした意見の食い違いとかで戦争が起こる」とか、そんな意見があったと思います。食い違いが起こらんように、食い違いによって戦争が起こるっていうのもあると思うから、お互いのことをよく知る。お互いに興味を持つ。相手のことをちゃんと知ろうとする。ここにいる人達が自分らの教室に帰った時に、隣の人のこととかほんなんも、知ってるようで知らんこともあると思う。この間、人権作文の発表会があったけども、その時も同じクラスで小学校の時からずっと一緒やったけど、知らなかったとか。ちょっと話がずれてきたんですけど、…ほんだけあの子は、傷ついとったんじゃと、その時になって、はじめて知ったとかいう意見を結構、聞きました。まずは、やっぱりお互いに相手を知る、興味を持つこと。人同士がつながっていくことで戦争を無くせる。それが一つの助けにはなると思うんすね。政治とかの問題、まだみんなこれから勉強していくと思うんやけど、中学高校、大人になっても。政治の仕組みと国の方向がおかしいと思ったら、それをちゃんとと言えるように。意思表示ができるように。そのためには、ただ、おかしいと思うだけでは説得力がない。自分な

りに正しい、自分なりの一つの意見、主張を持つためには、それなりにやっぱり、いろんなことに興味を持って勉強をして、で、その上で想像とかも働かせて、自分の意見をつくっていくことが大事だと思うんで…。特に大人になってきたら、どんどん記憶力が悪くなっていくので、今のうちにみんなの感受性豊かな、その豊かな感受性をなくさぬうちに、ずっと持っていてくれたら一番ええんやけど、今のうちにいろんなことを、いろんな話を、人と話をして、自分なりの考えをつくっていつてもらえたらなあと思いました。

応神中教員 a 言いたりんとか。ここで言ってきたっていうことはないですか？もうない？ないで？

名和中生徒 a 今日、学んだことをちゃんと忘れないように記憶して…。

応神中教員 a ちゃんと持って帰って、はい。また、会おうな。会う機会はどっかではあるけんな。

応神中生徒 a それでは、このあたりで本分科会を終わりにしたいと思います。まだ、発言したりない人は、この後、全体会の中で少しですが、時間がとれると思いますので、その時に発言していただければと思います。なお、分科会Ⅱの報告は、この後、移動・休憩をした後、2:50から大ホールとなっておりますので、よろしくお願いします。みなさん、ご協力ありがとうございました。有意義な意見交換ができたと思います。今日の話し合いをきっかけに、人権問題をさらに深く考え、各学校に持ち帰ってください。それでは分科会Ⅱを閉じることにいたします。ありがとうございました。